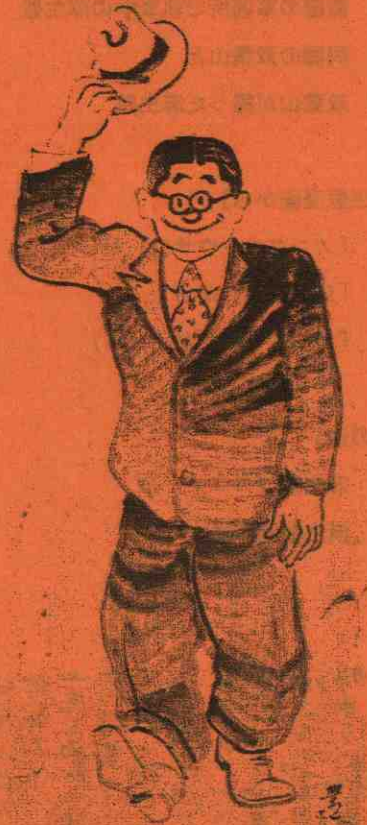


「ノンキナトウサン」



「只野凡児」

「銀座復興絵巻」



## 没後45年「麻生豊の世界」展

ごあいさつ

四コマ漫画の創始者である麻生豊は、わが郷土宇佐市の出身です。気さくな人柄ゆえに多くの著名人と親交がありました。また時代の先駆者となって戦前戦後のうち沈んだ人々の心に、明るく生きる希望と勇気を与えてくれました。

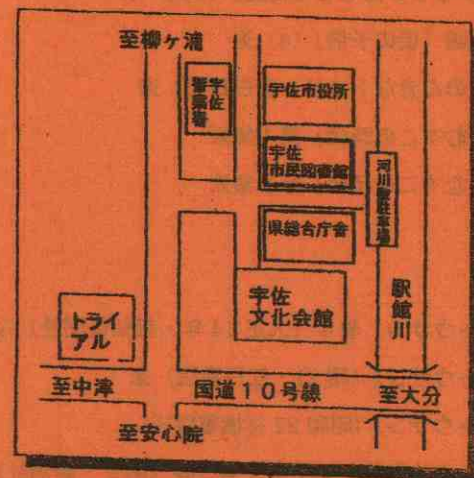
そんな麻生豊も没後45年がたとうとしています。今回、麻生家をはじめ多くの縁ある皆様方にご協力をいただき、「麻生豊が残したものを」テーマに「麻生豊の世界」展を開催することになりました。

代表作である『ノンキナトウサン』は日本ではじめての新聞連載四コマ漫画です。その息子を主人公にした『只野凡児・人生勉強』では、就職難時代に生きる青年像がコミカルに描かれています。さらに戦後の無惨な東京、銀座の街が復興していく様子を後世に残し伝えようと描き始めたのが『銀座復興絵巻』です。

日本の漫画史に一時代を築いた「麻生豊」について、もう一度ひかりをあて、郷土の誇りとして、後世に送り伝えていかなければなりません。

平成18年7月15日

宇佐市民図書館／渡網記念ギャラリー  
共催・宇佐市商工振興協議会  
協力・麻生豊資料館



平成18(2006)年7月15日／編集・発行 宇佐市民図書館  
大分県宇佐市上田1017-1 TEL.0978-33-4600

没後45年記念

# 麻生豊の世界



(昭和28年)

2006.7.15～8.27

10:00～18:00(日曜のみ～17:00)

休館日＝毎週月曜日・祝祭日・月末木曜日

宇佐市民図書館・渡網記念ギャラリー

共催・宇佐市商工振興協議会

協力・麻生豊資料館



# 麻生豊略年譜

- 明治31年 宇佐郡麻生村に生まれる。父国夫、母リン。九人兄弟の次男で本名を豊(ミル)という。18才で上京し、エンジニアをめざす。
- 大正8年頃 本郷の美術研究所で洋画を学ぶ。
- 大正9年 北沢楽天の漫画家養成塾「漫画好楽会」に入会。ペンネームを「馳羊」から「豊(ユカ)」にかえる。
- 大正10年 時事漫画に投稿をはじめめる。
- 大正12年 報知新聞社に入社し、漫画記者となる。政治漫画や「写真報知」の漫画を担当。
- 大正12年 関東大震災が起こり、災害で元気をなくした人々の心を慰め、世の中を明るくするような漫画を新聞に連載するよう命じられ、『ノンキナトウサン』が生まれる。
- 大正13年 『ノンキナトウサン』は600回以上続き、報知出版局から単行本で六冊出版された。
- 大正15年 穴戸左行らと日本漫画連盟を結成する。
- 昭和2年 報知新聞社を退社。
- 昭和3年 石井夏子と結婚。
- 昭和4年 読売新聞社に入社。「読売サンデー漫画」が創刊され、『続ノンキナトウサン』や政治漫画など掲載される。
- 昭和7年 朝日新聞社に入社。
- 昭和8年 『只野凡児・人生勉強』が朝日新聞に連載される。
- 昭和9年 新潮社から『只野凡児・人生勉強』が単行本として出版される。
- 昭和18年 日本漫画奉公会が結成され、理事長となる。会長は北沢楽天氏。
- 昭和20年 終戦。奉公会解散。銀座西5-5にアトリエ(麻生事務所)をもつ。
- 昭和21年 「銀座復興絵巻」を描きはじめる。36年までに22巻が描かれた。
- 昭和25年 中部日本新聞社客員となり、政治漫画や連載漫画を描く。『がっちゃん』『息子の時代』などはこの頃の作品。
- 昭和29年 大分合同新聞に『平和くん』を掲載。
- 昭和31年 浦和市教育委員に任命される。
- 昭和31年 「魚拓の会」を桧山義夫氏などと創立。没後三七年の魚拓の会全国展から麻生賞が設けられた。
- 昭和36年 心不全にて北浦和の自宅で急逝す。(六三才)

## 没後45年記念「麻生豊の世界」展 出品目録

(※印の資料は、麻生豊資料館所蔵)

### 【愛用品・その他】

1. ペン皿とペン類(33)※
2. 筆立てと筆類(25)※
3. 木箱入り絵皿(16)※
4. カメラ(2)※
5. 懐中時計(1)※
6. ノンキナトウサンこけし(3)※



新島寛

### 【額装・軸装】

7. 軸「ノンキナトウサン」
8. 額「只野凡児」※
9. 軸「銀座復興絵巻」昭和21年の1~3(うち1の部分)複製
10. 額「銀座復興絵巻」昭和21年の2 複製
11. 額「銀座復興絵巻」昭和21年の3 複製
12. 額「明日を創り出すために」(仮題)※
13. 額『20世紀デザイン切手(ノンキナトウサン表紙原画含)』※
14. 額『閑取一代記』※
15. 額「有浮雲書画之風~」

### 【原画】

16. 「ノンキナトウサン」(昭和4年「サンデー毎日」版)(4)※
17. 「只野凡児・人生勉強」(173)※
18. 「のんきなトウサンおもしろ日記」(101)※
19. 表紙・扉原画「街の子供」(4)※
20. 表紙原画「のんきなトウサン面白日記」※
21. 表紙原画「むすこの時代」第1集※
22. 表紙原画「むすこの時代」第2集※

### 【書籍】

23. 『ノンキナトウサン』巻4(大正14年・報知新聞社)※
24. 『ノンキナトウサン』(昭21・江戸書院)※
25. 『ノンキナトウサン』(昭和22林檎書院)※
26. 『只野凡児・人生勉強』第1巻~第3巻(昭8・新潮社)3冊
27. 『がっちゃん』第2集(昭32・セントラル出版)※
28. 『長編漫画むすこの時代』第1集~第3集(昭25・曙出版)3冊※
29. 『街の子供』(昭22・沃土社)2冊※

## 没後45年記念「麻生豊の世界」展 出品目録

### 【写真】

30. 麻生豊画著名人似顔絵(6)原画※より複製  
(ガンジー、菊池寛、リンドバーグ、後藤文夫、宋美齡、チャーチル、松岡洋右)
31. 石松健男氏撮影の麻生豊写真オリジナルプリントからの複写(7)  
(北浦和の自宅にて2、夏子夫人と、河童柄の浴衣姿、ゴルフ、林忠彦撮影プロフィール、療養中)
32. 「銀座復興絵巻」を見る外国人たち
33. 銀座の事務所で執筆中の麻生豊
34. 同郷の双葉山と
35. 双葉山が撮った麻生豊



リンドバーグ大佐

### 【麻生豊漫画から】

36. 「ノンキナトウサン」から
37. 「只野凡児」から
38. 「がっちゃん」から(4)

### 【その他】

39. 麻生豊プロフィール
40. 麻生豊略年譜

【以上、411点】

